
清須市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画（平成27～29年度）の実施状況と 第7期計画における各事業の方針案

目次

I 高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画（平成27～29年度）の実施状況総括	2
II 各事業の実施状況及び第7期計画の方針案	6
1 ふれあいがあり人にやさしいまち	6
2 元気がでる健康なまち	13
3 安全で安心なまち	16

I 高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画（平成27～29年度）の実施状況総括

「清須市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画（平成30～32年度）」の策定にあたり、第6期計画（平成27～29年度）について、4段階で実施状況进行评估し、その結果を踏まえて、今後の方針等を定めることとしており、今回、評価結果を取りまとめましたので、ご報告いたします。

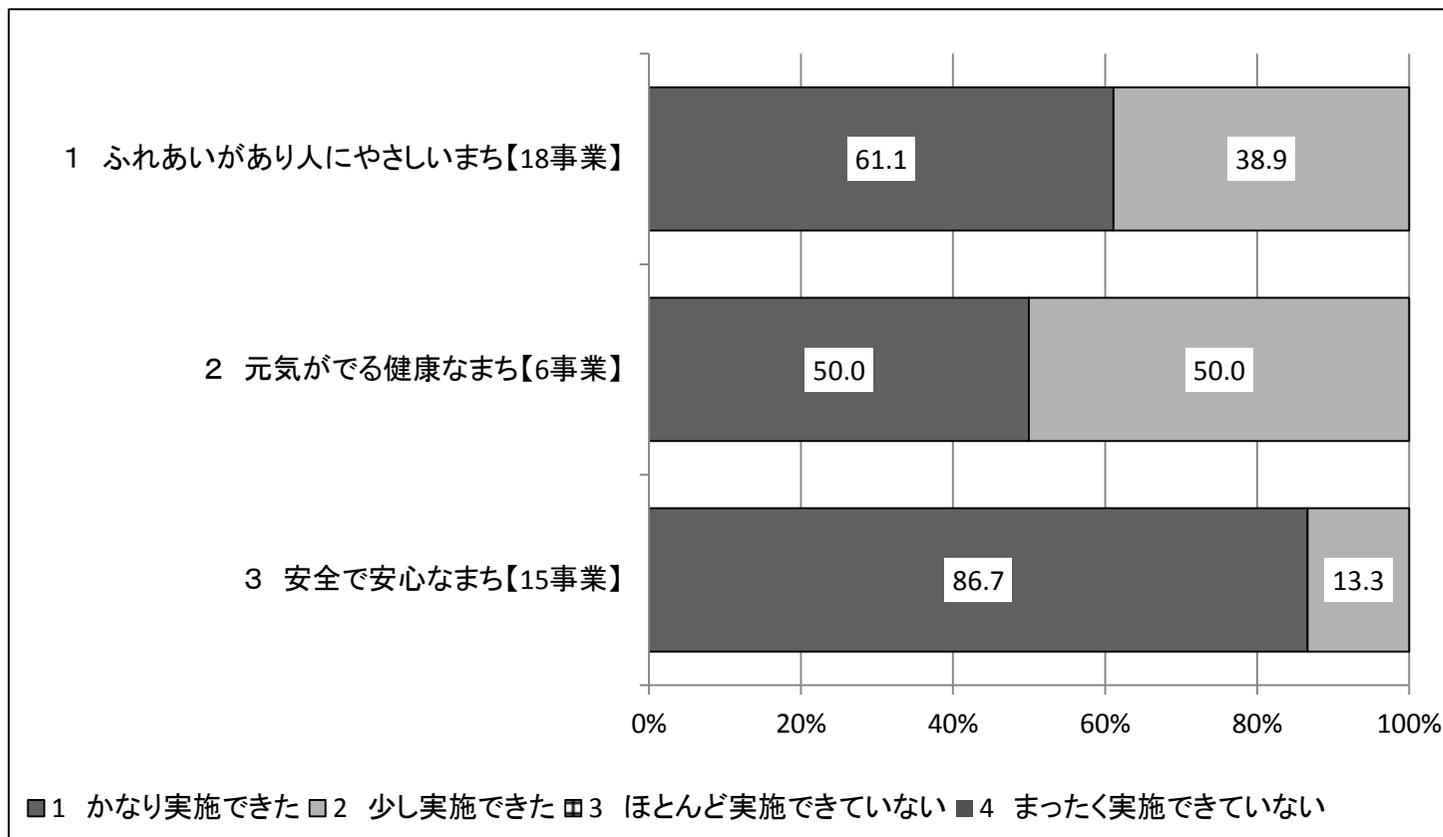
【基本目標別 事業の4段階評価（3ページを参照）】

計画の体系に基づき、3つの基本目標別に4段階評価の結果を比較したところ、基本目標“3 安全で安心なまち”については、「1 かなり実施・実現できた」と評価した事業が86.7%と最も高く、地域包括支援センターにおける総合相談支援や権利擁護などの包括的支援事業、家族介護者交流事業のほか、在宅生活を支援するための日常生活用具給付等事業や介護用品支給事業、寝具洗濯乾燥事業などについて、「1 かなり実施・実現できた」と評価しました。

また、基本目標“1 ふれあいがあり人にやさしいまち”については、「1 かなり実施・実現できた」と評価した事業が61.1%となっており、高齢者の見守りや地域での支えあいを目的とする高齢者虐待防止の取り組みや配食サービス事業、緊急通報システム事業などとともに、認知症初期集中支援推進事業や認知症地域支援推進員等設置事業など、認知症高齢者の支援体制の整備を積極的に進めていることから、「1 かなり実施・実現できた」と評価した事業が約6割を占めました。

さらに、基本目標“2 元気がでる健康なまち”については、「1 かなり実施・実現できた」と評価した事業が半数となっており、在宅医療・介護連携推進事業などについて実施状況を高く評価した一方、平成29年度に開始した介護予防・日常生活支援総合事業の一部については、効果的な事業展開を今後図る必要がある事業として位置づけています。

【基本目標別 事業の4段階評価】

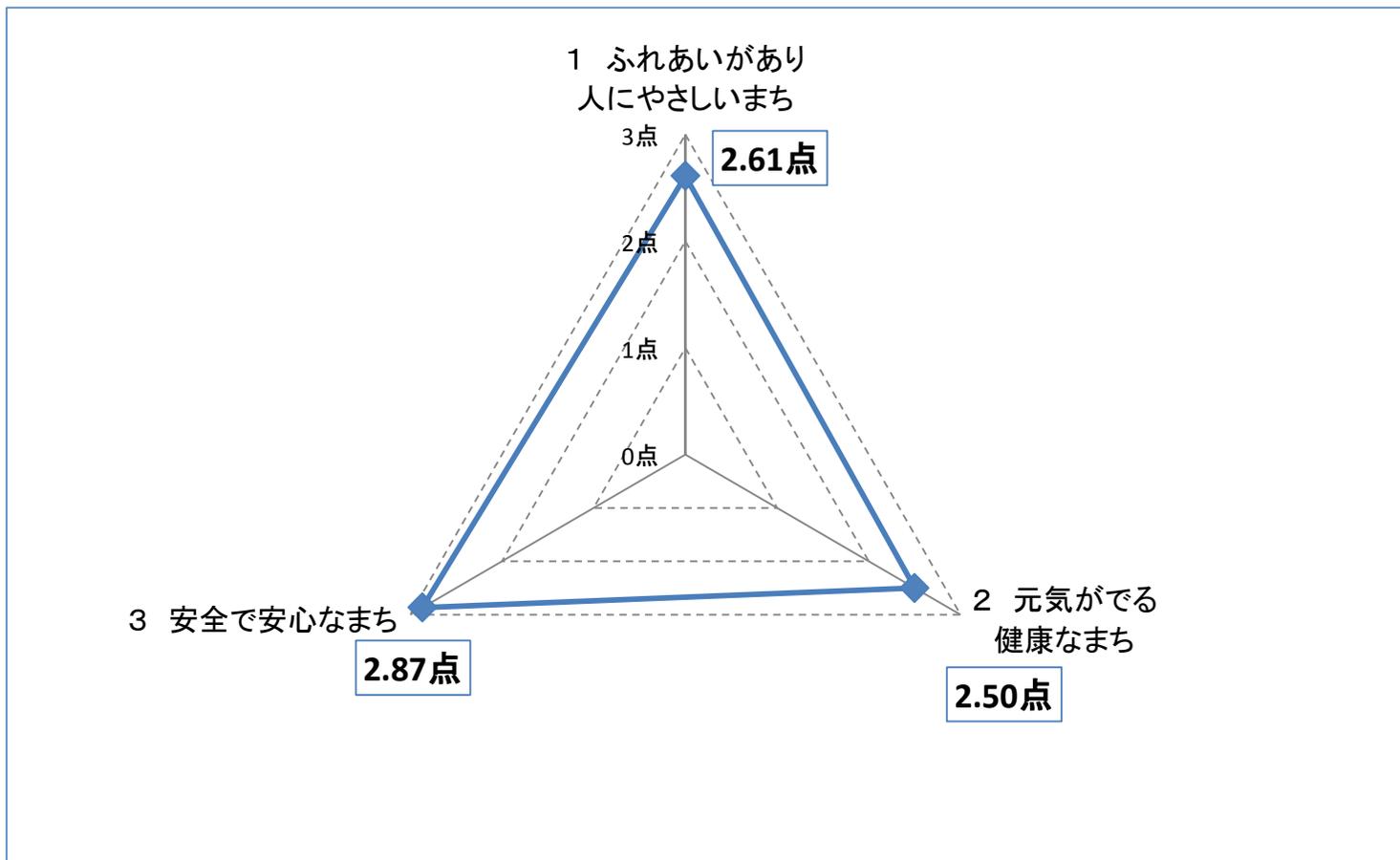


評価基準

評価	基準
1 かなり実施・実現できた	第6期計画(27～29年度)の事業内容・方針は、ほぼ実施・実現できている
2 少し実施・実現できた	第6期計画(27～29年度)の事業内容・方針は、一部は実施・実現できている。事業内容・方針は若干異なるが実施・実現している。
3 ほとんど実施・実現できていない	第6期計画(27～29年度)の事業内容・方針は、ほとんど実施・実現できていない。
4 まったく実施・実現できていない	第6期計画(27～29年度)の事業内容・方針は、まったく実施・実現できていない。事業の方針を実現する方向になっていない。

【基本目標別 事業評価の平均点】

各事業の4段階評価を点数化し、3つの基本目標別に平均点を算出したところ、基本目標“3 安全で安心なまち”(2.87点)が最も高く、次いで基本目標“1 ふれあいがあり人にやさしいまち”(2.61点)、基本目標“2 元気がでる健康なまち”(2.50点)と続いています。



点数基準

評価	点数
1 かなり実施・実現できた	3点
2 少し実施・実現できた	2点
3 ほとんど実施・実現できていない	1点
4 まったく実施・実現できていない	0点

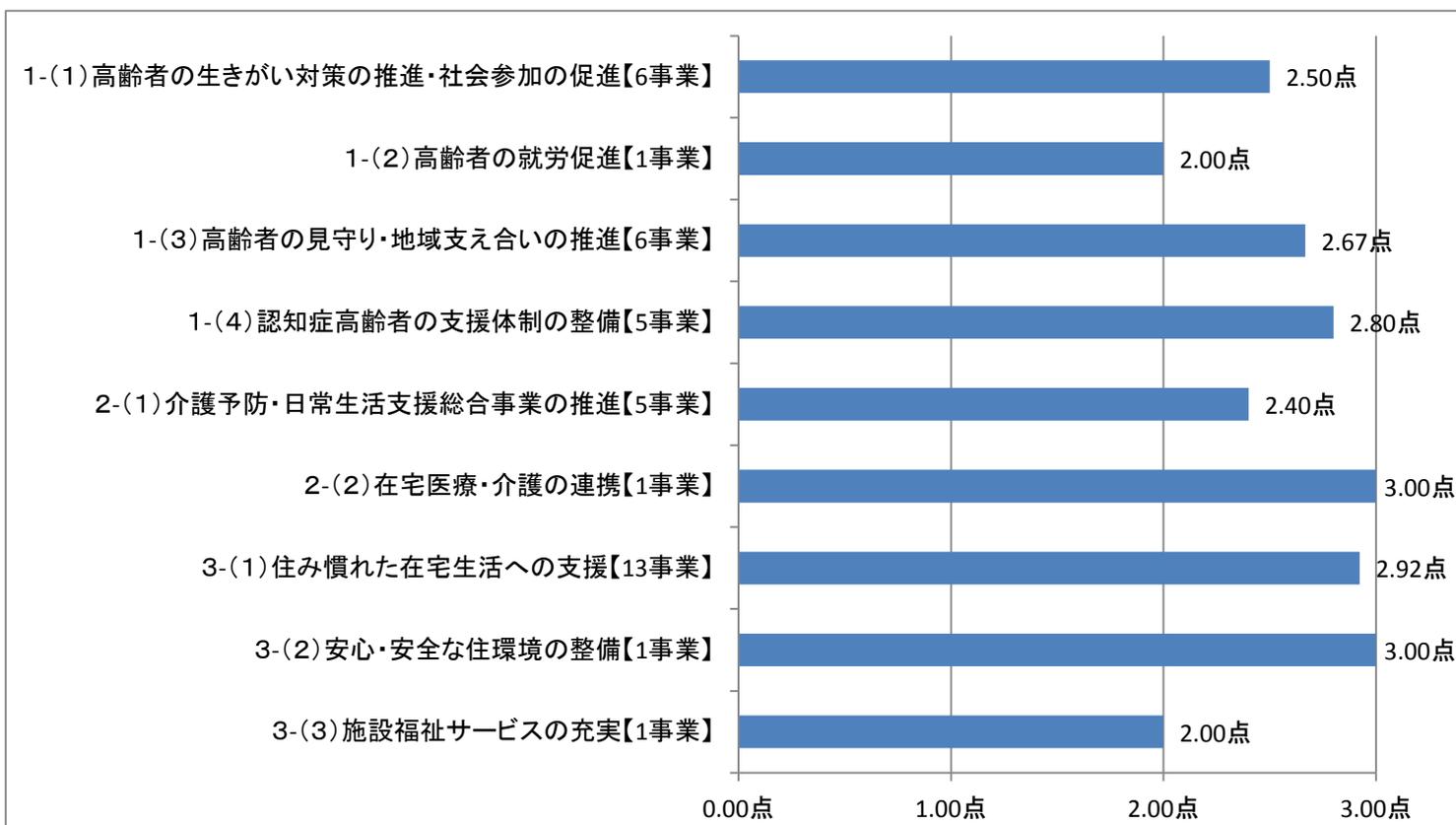
《平均点の算出方法》 事業を4段階で評価した上で、各評価に基づく点数を基本目標別に合計し、事業数で除して平均点を算出しています。

【施策別 事業評価の平均点】

各事業の4段階評価を点数化し、施策別に平均点を算出したところ、“2-(2)在宅医療・介護の連携【1事業】”(3.00点)と“3-(2)安心・安全な住環境の整備【1事業】”(3.00点)は、いずれも1事業ずつではあるものの、各事業を「1 かなり実施・実現できた」と評価しました。

次いで、“3-(1)住み慣れた在宅生活への支援【13事業】”(2.92点)で平均点が比較的高く、地域包括支援センターの取り組みや各種生活支援サービスの実施状況を高く評価しました。

一方、“1-(2)高齢者の就労促進【1事業】”(2.00点)と“3-(3)施設福祉サービスの充実【1事業】”(2.00点)は、シルバー人材センターの会員数がほぼ横ばいであること、養護老人ホームの入所者の減少傾向を踏まえて、高い評価には至っていません。



点数基準

評価	点数
1 かなり実施・実現できた	3点
2 少し実施・実現できた	2点
3 ほとんど実施・実現できていない	1点
4 まったく実施・実現できていない	0点

《平均点の算出方法》

事業を4段階で評価した上で、各評価に基づく点数を施策ごとに合計し、事業数で除して平均点を算出しています。

II 各事業の実施状況及び第7期計画の方針案

(第7期の事業内容・方針案は、平成29年8月時点のもので、アンケート調査結果や庁内調整等の結果、今後修正の可能性ががあります。)

1 ふれあいがあり人にやさしいまち

第6期計画(平成27～29年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成30～32年度)		担当
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案	
(1)高齢者の生きがい対策の推進・社会参加の促進	①福祉カード交付事業	・65歳以上の人口が増加に伴い、交付者数も微増傾向にあります。	2 少し実施・実現できた	1 継続	簡易的な身分証明証としての役割や施設利用料金等の割引メリット等を周知し、制度がより浸透していくように啓発を図ります。	高齢福祉課
(1)高齢者の生きがい対策の推進・社会参加の促進	②老人無料入浴制度事業	・利用施設が限られていますが、安定的に利用者数は推移しています。	2 少し実施・実現できた	1 継続	引き続き高齢者の交流の場としての利用促進を図ります。	高齢福祉課
(1)高齢者の生きがい対策の推進・社会参加の促進	③金婚祝い	・毎年度同組程度となっており、安定的に参加者数は推移しています。	1 かなり実施・実現できた	1 継続	敬老会と同時開催し、記念品の贈呈や記念撮影を行い、市民の敬老精神の高揚を引き続き図ります。	高齢福祉課
(1)高齢者の生きがい対策の推進・社会参加の促進	④敬老金支給事業	・毎年度同数程度の受給対象者数で推移しています。	1 かなり実施・実現できた	1 継続	高齢化に伴い、受給対象者は増加していくことが見込まれており、引き続き事業を継続します。	高齢福祉課
(1)高齢者の生きがい対策の推進・社会参加の促進	⑤長寿記念祝金等支給事業	・支給件数はほぼ横ばいです。	1 かなり実施・実現できた	1 継続	高齢化に伴い、受給対象者は増加していくことが見込まれており、引き続き事業を継続します。	高齢福祉課
(1)高齢者の生きがい対策の推進・社会参加の促進	⑥老人クラブ活動費の補助	・高齢者は増加傾向にありますが、会員数はほぼ横ばいです。	2 少し実施・実現できた	1 継続	明るい長寿社会づくりに資するため、老人クラブ活動費及び老人クラブ連合会活動費の補助を継続します。	高齢福祉課

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案	
(2) 高齢者の就 労促進	①シルバー人材センター への補助	・シルバー人材センターの運営費及 び事業費に対して補助を行っていま す。 ・会員数はほぼ横ばいです。	2 少し実 施・実現で きた	1 継続	高齢者の雇用確保や地域貢献に資 するため、会員確保へ向けた対策を シルバー人材センターと協力して就 労促進を図ります。	高齢福祉課
(3) 高齢者の見 守り・地域支え 合いの推進	①高齢者虐待防止の取 り組み	・高齢者虐待に関する問題は増加 傾向にあります。	1 かなり実 施・実現で きた	1 継続	高齢化に伴い今後も虐待対応件数 の増加が見込まれるため、包括支 援センターや関係機関と協力して虐 待防止に努めます。	高齢福祉課
(3) 高齢者の見 守り・地域支え 合いの推進	②配食サービス事業	・高齢者の増加に伴い、配食数が増 えてきています。	1 かなり実 施・実現で きた	1 継続	高齢化に伴い、今後利用者数が増え る見込みであり、高齢者の安否確認 として効果的な施策であることから引 き続き事業を推進します。	高齢福祉課
(3) 高齢者の見 守り・地域支え 合いの推進	③緊急通報システム事 業	・設置者数はほぼ横ばいです。	1 かなり実 施・実現で きた	1 継続	緊急対応ツールとして機能してお り、引き続き事業を推進します。	高齢福祉課
(3) 高齢者の見 守り・地域支え 合いの推進	④ひとり暮らし登録	・個人情報の問題もあり、全ての 方々が登録するということにはなり ませんが、確実に登録者数が増加 しています。	2 少し実 施・実現で きた	1 継続	65歳以上のひとり暮らし高齢者の緊 急連絡先等の情報を、警察署・消防 署・社会福祉協議会・民生委員・町 内会役員と共有し、日常の見守り活 動や緊急時に迅速・的確な対応が できるよう登録する制度であり、今 後も登録を促進します。	高齢福祉課
(3) 高齢者の見 守り・地域支え 合いの推進	⑤救急医療情報キット配 布事業	・民生委員を通じて利用を奨励し、 毎年度確実に配布者が増加してい ます。	1 かなり実 施・実現で きた	1 継続	緊急対応ツールとして機能してお り、引き続き事業を推進します。	高齢福祉課
(3) 高齢者の見 守り・地域支え 合いの推進	⑥福祉カード交付事業 【再掲】	・65歳以上の人口が増加に伴い、交 付者数も微増傾向にあります。	2 少し実 施・実現で きた	1 継続	簡易的な身分証明証としての役割 や施設利用料金等の割引メリット等 を周知し、制度がより浸透してい くように啓発を図ります。	高齢福祉課

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案	
(4) 認知症高齢者の支援体制の整備	① 認知症初期集中支援推進事業	・認知症初期集中支援チーム推進委員会の設置(医療・保健・福祉に携わる関係者等から構成)し、認知症疾患医療センターや地元医師会との事前協議、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置します。また、主治医に対する連絡票等情報の共有化を図っていきます。	1 かなり実施・実現できた	1 継続	サポート医のいる市内医療機関に認知症初期集中支援チーム(清須市オレンジサポートチーム)の業務委託を行い、チームは地域包括支援センター、主治医、事業所等そのケースと関わる機関と連携をとりながらケースの支援を行います。認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう引き続き事業を推進します。	高齢福祉課
(4) 認知症高齢者の支援体制の整備	② 認知症地域支援推進員等設置事業	・今後国が定める「認知症地域支援推進員研修」を受講した認知症地域支援推進員を配置し、嘱託医等の医療的見地からの助言を得て、認知症の症状に応じた介護や権利擁護等のサービスの提供、総合相談を促進します。 ・認知症の人を専門医療機関につなぐために関係機関との調整、並びに地域における認知症支援を行う会議への出席を通じて、認知症を支える体制づくりを行っていきます。	1 かなり実施・実現できた	1 継続	市及び地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を複数配置し、認知症の症状に応じた介護や権利擁護等のサービスの提供、総合相談を促進します。 困難事例は認知症初期集中支援チームにつなぎ関係機関と調整をとり認知症とその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援します。	高齢福祉課

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案	
(4) 認知症高齢者の支援体制の整備	③ 認知症ケア向上推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の人の家族に対する支援の推進 認知症の人を支える取り組みやつながりを支援し、認知症の人の家族の介護負担の軽減などを図るため、認知症の人とその家族、地域住民、専門職が集う「認知症カフェ」等を推進します。 ・認知症ケアに携わる多職種協働研修の推進 医療も介護も生活支援の一部であることを十分に意識し、医療と介護等が相互の役割・機能を理解しながら、統合的なケアにつなげていくため、認知症ケアにおける多職種協働の重要性等を修得する認知症多職種協働研修を実施します。 	2 少し実施・実現できた	2 改善・充実	<p>「認知症カフェ」について認知症ケアパスや広報などで市民に広く啓発し、イベントなどで単発で実施する場合も円滑に運営できるように支援します。</p> <p>多職種の集まるキャラバンメイト連絡会や勉強会、多職種協働の会議等で認知症施策について啓発を図ります。</p>	高齢福祉課
(4) 認知症高齢者の支援体制の整備	④ 徘徊(はいかい)高齢者検索メール配信事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年 8 月より事業を開始し、民生委員や見守り協定事業者を含め市民に積極的に周知しています。 	1 かなり実施・実現できた	1 継続	市民へ周知し、徘徊(はいかい)高齢者検索メール配信事業の協力者を拡大し充実を図ります。	高齢福祉課
(4) 認知症高齢者の支援体制の整備	⑤ 認知症サポーター養成講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・今後更に認知症サポーターが増えるように養成講座を実施していきます。 	1 かなり実施・実現できた	1 継続	今後さらに認知症サポーターが増えるように養成講座を実施します。	高齢福祉課

【施策別 各事業の第6期計画値及び実績（第6期計画で計画値を設定していない事業は、実績値のみ）】

(1)高齢者の生きがい対策の推進・社会参加の促進

事業	指標	区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み)	担当
①福祉カード交付事業	延べ交付者数(件)	実績値	3,270	3,364	3,450	高齢福祉課
②老人無料入浴制度事業	延べ利用者数合計(人)	計画値	10,505	10,585	10,691	高齢福祉課
		実績値	10,752	10,342	3,500	
③金婚祝い	贈呈数(組)	計画値	50	50	50	高齢福祉課
		実績値	34	41	28	
④敬老金支給事業	対象年齢(歳)	計画値	数え88	数え88	数え88	高齢福祉課
		実績値	数え88	数え88	数え88	
	支給人員(人)	計画値	277	330	356	
		実績値	255	250	280	
	支給金額(円)	計画値	10,000	10,000	10,000	
		実績値	10,000	10,000	10,000	
	支給総額(円)	計画値	2,770,000	3,100,000	3,560,000	
		実績値	2,550,000	2,500,000	2,800,000	
⑤長寿記念祝金等支給事業	支給者数(人)	計画値	16	20	22	高齢福祉課
		実績値	11	8	9	
⑥老人クラブ活動費の補助	クラブ数(クラブ)	計画値	46	46	46	高齢福祉課
		実績値	37	50	45	
	会員数合計(人)	計画値	5,196	5,136	5,110	
		実績値	4,839	4,675	4,557	
	男(人)	計画値	2,170	2,148	2,136	
		実績値	2,002	1,972	1,950	
	女(人)	計画値	3,026	2,988	2,974	
		実績値	2,837	2,703	2,607	
	補助額(千円)	計画値	9,438	9,438	9,438	
		実績値	9,438	9,438	9,438	
市への県費補助金(千円)	計画値	1,149	1,167	1,155		
	実績値	918	774	638		

(2)高齢者の就労促進

事業	指標	区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (見込み)	担当
①シルバー人材センターへの補助	会員数(人)	計画値	469	461	456	高齢福祉課
		実績値	434	431	440	

(3)高齢者の見守り・地域支え合いの推進

事業	指標	区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (見込み)	担当
①高齢者虐待防止の取り組み	相談・通報件数(件)	実績値	12	8	10	高齢福祉課
	虐待と判断した件数(件)	実績値	7	7	9	
	分離を行った件数(件)	実績値	3	1	2	
	虐待防止講演会参加者数(人)	実績値	61	60	60	
②配食サービス事業	利用者数合計(人)	計画値	393	421	483	高齢福祉課
		実績値	338	323	350	
③緊急通報システム事業	設置者合計(人)	実績値	242	230	235	高齢福祉課
	消防署に通報し救急車を手配した件数(件)	実績値	29	25	30	
	通報システムに相談のあった件数(件)	実績値	101	129	140	
④ひとり暮らし登録	登録者数	実績値	173	183	200	高齢福祉課
⑤救急医療情報キット配布事業	配布者数(人)	計画値	175	175	190	高齢福祉課
		実績値	125	123	130	
⑥福祉カード交付事業【再掲】	延べ交付者数(件)	実績値	3,270	3,364	3,450	高齢福祉課

(4) 認知症高齢者の支援体制の整備

事業	指標	区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (見込み)	担当
① 認知症初期集中支援推進事業	対応件数(件)	実績値		3	10	高齢福祉課
② 認知症地域支援推進員等設置事業	相談件数(件) ※推進員以外の者による相談件数を含む。	実績値	593	598	610	高齢福祉課
③ 認知症ケア向上推進事業	認知症カフェ設置数(か所)	実績値	2	2	2	高齢福祉課
④ 徘徊(はいかい)高齢者検索メール配信事業	メール登録者数(人)	実績値	114	151	200	高齢福祉課
⑤ 認知症サポーター養成講座の実施	開催数(回)	実績値	28	16	16	高齢福祉課
	養成数(人)	実績値	1,212	807	890	
	10代(人)	実績値	437	578	600	
	20代(人)	実績値	91	37	40	
	30代(人)	実績値	96	27	30	
	40代(人)	実績値	87	35	40	
	50代(人)	実績値	86	23	30	
	60代(人)	実績値	186	27	50	
	70代以上(人)	実績値	229	80	100	
	平成 18 年度からの累計数(人)	実績値	6,030	6,837	7,727	
	小学校(校)	実績値	3	4	4	
中学校(校)	実績値	4	4	4		

2 元気ができる健康なまち

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案	
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	①介護予防・生活支援サービス事業 ・訪問型サービス	・要支援認定者などに対し、入浴、排せつ、食事などの身体介護や、掃除、洗濯などの日常生活上の支援を提供します。また、通院などを目的とした移動支援を行います。	/	4 新規	平成 30 年度以降に多様なサービスに移行していくように検討します。	高齢福祉課
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	①介護予防・生活支援サービス事業 ・通所型サービス	・入浴、排せつ、食事の介護などの日常生活上の世話や機能訓練などを行います。また、住民主体によるミニデイサービスやサロン活動などを行います。		2 改善・充実	平成 29 年度から多様なサービスを取り入れ、今後より一層の拡充を図るとともに、平成 30 年度からは従前相当の通所サービスを廃止します。	高齢福祉課
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	①介護予防・生活支援サービス事業 ・その他の生活支援サービス	・要支援認定者などに対し、栄養改善を目的とした配食やひとり暮らし高齢者などへの見守りを提供します。		4 新規	平成 30 年度以降に開始できるように、地域の実情や市民のニーズに合わせ、どのようなサービスが必要か検討していきます。	高齢福祉課
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	①介護予防・生活支援サービス事業 ・介護予防ケアマネジメント	・要支援認定者などに対し、総合事業によるサービスなどが適切に提供できるようケアマネジメントを行います。	1 かなり実施・実現できた	1 継続	平成 29 年度から総合事業として実施しており、事業対象者や要支援認定者に対し、総合事業によるサービスを適切に提供できるように情報収集やアセスメントなどケアマネジメントを継続して行います。	高齢福祉課
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	②一般介護予防事業 ・介護予防普及啓発事業	・地域活動組織などに対し、介護予防に関する知識・情報などの普及啓発を推進します。	1 かなり実施・実現できた	2 改善充実	平成 29 年度から総合事業として介護予防普及啓発事業を開始したため、今後、事業の評価を行い、より効果的に事業が展開できるように検討します。	高齢福祉課

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当	
施策	事業			課題・今後の方向性	事業の 位置づけ		事業内容・方針案
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	②一般介護予防事業	・地域介護予防活動支援事業	・地域における介護予防を推進するため、介護予防ボランティアの育成研修の開催や介護予防に資する地域活動組織の育成・支援を実施します。	2 少し実施・実現できた	2 改善充実	平成 29 年度から総合事業として地域介護予防活動支援事業を開始したため、今後、事業の評価を行い、より効果的に事業が展開できるように検討します。	高齢福祉課
(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進	②一般介護予防事業	・地域リハビリテーション活動支援事業	・地域における介護予防の取り組みを機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、住民運営の通いの場などへのリハビリテーション専門職などの関与を推進していきます。	2 少し実施・実現できた	2 改善充実	平成 29 年度から総合事業として 地域リハビリテーション活動支援事業を開始したため、今後、事業の評価を行いより効果的に事業が展開できるように検討します。	高齢福祉課
(2)在宅医療・介護の連携	①在宅医療・介護連携推進事業		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療・介護サービス資源の把握 ・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応の協議 ・在宅医療・介護連携支援センター(仮称)の運営 ・在宅医療・介護サービスの情報の共有支援 ・在宅医療・介護関係者の研修 ・24時間365日の在宅医療・介護サービス提供体制の構築 ・地域住民への普及啓発 ・二次医療圏内・関係市町の連携 	1 かなり実施・実現できた	2 改善充実	今後、本事業の円滑な推進に向けて、地域における医療介護関係者等とより一層の連携を図るとともに関係機関と協議し充実を図ります。	高齢福祉課

【施策別 各事業の第6期計画値及び実績（第6期計画で計画値を設定していない事業は、実績値のみ）】

(1)介護予防・日常生活支援総合事業の推進

事業		指標	区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み)	担当
①介護予防・ 生活支援サ ービス事業	・訪問型サービス	利用件数(件)	実績値			9,600	高齢福祉課
	・通所型サービス	利用件数(件)	実績値			22,200	高齢福祉課
	・その他の生活支援サービス	利用件数(件)	実績値			—	高齢福祉課
	・介護予防ケアマネジメント	ケアマネジメント数(件)	実績値			3,120	高齢福祉課
②一般介護予 防事業	・介護予防普及啓発事業	事業利用者延べ数(人)	実績値			5,800	高齢福祉課
	・地域介護予防活動支援事業	事業利用者延べ数(人)/介護予防 活動支援団体数(か所)	実績値			4,100人 /5か所	高齢福祉課
	・地域リハビリテーション活動 支援事業	事業利用者延べ数(人)	実績値			60	高齢福祉課

(2)在宅医療・介護の連携

事業	指標	区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み)	担当
①在宅医療・介護連携推進事業	数値目標未設定	実績値				高齢福祉課

3 安全で安心なまち

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当	
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案		
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	① 包括的 支援事業 (地域支援 事業)	・総合相談 支援	・地域の高齢者が、住み慣れた地域 で安心してその人らしい生活を継続し ていけるよう、地域における 関係者とのネットワークを構築すると ともに、高齢者の心身の状況や生活 の実態、必要な支援等を幅広く把握 し、相談を受け、介護保険のサービス にとどまらず地域における適切な保 健・医療・福祉サービス、機関又は制 度の利用につなげていく等の支援を 行います。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	高齢化が進み、相談件数が増加し ており、引き続き、地域の高齢者 が、住み慣れた地域で安心してその 人らしい生活を継続していけるよう、 関係機関とのネットワーク を活用し、必要な制度の利用につな げていく等支援を行います。 また、地域共生社会の実現に向け た取り組みとして、多機関の協働に よる包括的支援体制の構築に向け て、関係各課と検討を行います。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	① 包括的 支援事業 (地域支援 事業)	・権利擁護	・高齢者が生活に様々な困難を抱え ても、住み慣れた地域で尊厳のある 生活を維持し、安心して暮らすこと ができるよう、近隣住民、民生委員、 介護支援専門員、弁護士、司法書士 等と連携を図り、専門的・継続的に 支援を行います。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	複合的な課題を抱えた相談が増加 傾向にあります。 高齢者が生活に様々な困難を抱え ても、住み慣れた地域で尊厳のある 生活を維持し、安心して暮らすこと ができるよう、関係機関と連携を 図り、必要な支援を行います。	高齢福祉課

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当	
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案		
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	① 包括的 支援事業 (地域支援 事業)	・包括的・ 継続的ケア マネジメント 支援	・高齢者が住み慣れた地域で暮らし 続けることができるよう、介護支援専 門員・主治医・地域の関係機関等の 連携並びに在宅と施設の連携など、 地域において多職種相互の協働によ り支援します。また、個々の高齢者 の状況や変化に応じて主任介護支援 専門員が中心となり包括的かつ継続 的に支援するケアマネジメントを行 い、地域における連携・協働の体制 づくりや介護支援専門員に対する支 援等を行います。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	高齢者に対する様々な支援が包括 的・継続的に実施されるように、地 域における連携・協働の体制づくり や介護支援専門員に対する支援等 を行います。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	① 包括的 支援事業 (地域支援 事業)	・介護予防 ケアマネジ メント【再 掲】	・要支援認定者などに対し、総合事業 によるサービスなどが適切に提供で きるようケアマネジメントを行います。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	平成 29 年度から総合事業として実 施しており、事業対象者や要支援認 定者に対し、総合事業によるサー ビスを適切に提供できるように情報 収集やアセスメントなどケアマネ ジメントを継続して行います。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	② 任意事 業(地域支 援事業)	・家族介護 者交流事 業	・年々参加者数が増加しています。 ・介護者が孤独にならないため、多 くの方が参加しやすい内容を検討し、 それぞれの事業を推進します。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	介護者同士の交流、情報交換、リ フレッシュの機会として、介護者の つどい・介護講座やリフレッシュ事 業を開催します。 介護経験者をボランティアとして募 集し、運営の協力とともに、経験者 の立場から、現在介護をしている方 のお話を傾聴したり、アドバイスを したりしてもらい、相談者自身が介 護負担の軽減を図れるよう努めます。	高齢福祉課

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案	
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	③日常生活用具給付等 事業	・利用者数は減少傾向にあります。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	特殊寝台については、介護保険で 対応できない場合の補完的な施策 となっており、他の日常生活用具に ついては安心安全な生活のために 有用な施策であることから引き続き 事業を推進します。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	④介護用品支給事業	平成 27 年 8 月より所得制限を導入し たことで利用者は著しく減少しました。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	おむつが必要な要介護3以上の市 民税非課税世帯の方に、今後もサー ビスを継続的に提供します。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	⑤寝具洗濯乾燥事業	・利用者数はほぼ横ばいです。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	高齢化に伴い、寝具の衛生管理が 困難な方の需要が見込まれること から、引き続き健全で快適な生活の 確保を図ります。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	⑥配食サービス事業【再 掲】	・高齢者の増加に伴い、配食数が増 えています。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	高齢化に伴い、今後利用者数が増 える見込みであること、また高齢者 の安否確認として効果的な施策であ ることから引き続き事業を推進しま す。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	⑦在宅老人ショートステ イ事業	・利用者数はほぼ横ばいです。	2 少し実 施・実 現 できた	1 継続	高齢化に伴い虐待件数の増加が見 込まれるため、引き続き事業を推進 します。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	⑧ホームヘルパー派遣 事業	・介護予防・日常生活支援総合事業 の訪問サービスに利用者が移行して いるため、利用者は減少傾向にあり ます。	1 かなり 実施・実 現できた	3 廃止	介護予防・日常生活支援総合事業 と制度面での重複があるため、随時 廃止を検討します。	高齢福祉課
(1)住み慣れた 在宅生活への支 援	⑨在宅老人デイサービ ス事業	・介護予防・日常生活支援総合事業 の通所サービスに利用者が移行して いるため、利用者は減少傾向にあり ます。	1 かなり 実施・実 現できた	3 廃止	介護予防・日常生活支援総合事業 と制度面での重複があるため、随時 廃止を検討します。	高齢福祉課

第6期計画(平成 27～29 年度)			実施状況 【4段階 評価】	第7期計画(平成 30～32 年度)		担当
施策	事業	課題・今後の方向性		事業の 位置づけ	事業内容・方針案	
(1) 住み慣れた 在宅生活への支 援	⑩老人福祉車購入費補 助金交付事業	・利用者数は安定的に推移していま す。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	歩行困難な高齢者に外出する機会 を与える一助となるため、今後も事 業を推進します。	高齢福祉課
(2) 安心・安全 な住環境の整備	①老人住宅改善費補助 事業	・利用者はほぼ横ばいです。	1 かなり 実施・実 現できた	1 継続	住宅改修を実施することとなった場 合、介護保険給付では賄いきれない ことが多いため、補完する制度とし て引き続き支援を図ります。	高齢福祉課
(3) 施設福祉サ ービスの充実	①老人保護措置費	新規入所者及び入所者は減少傾向 にあります。	2 少し実 施・実 現 できた	1 継続	地域包括ケアシステムの拡充により 養護老人ホーム入所者数は減少が 見込まれており、今後も必要に応じ た入所措置を実施します。	高齢福祉課

【施策別 各事業の第6期計画値及び実績（第6期計画で計画値を設定していない事業は、実績値のみ）】

(1) 住み慣れた在宅生活への支援

事業		指標	区分	平成27年度	平成28年度	平成29年度 (見込み)	担当
① 包括的支援事業 (地域支援事業)	・総合相談支援	相談件数(件)	実績値	5,258	6,069	6,100	高齢福祉課
	・権利擁護	相談件数(再掲・件)	実績値	238	593	600	高齢福祉課
	・包括的・継続的ケアマネジメント支援	ケアマネジメント数(件)	実績値	355	254	280	高齢福祉課
	・介護予防ケアマネジメント【再掲】	ケアマネジメント数(件)	実績値			3,120	高齢福祉課
② 任意事業 (地域支援事業)	・家族介護者交流事業	介護者のつどい開催数(回)	実績値	5	5	4	高齢福祉課
		介護者のつどい参加人数(人)	実績値	36	65	50	
		介護者リフレッシュ事業延べ参加者数(人)	実績値	39	17	20	
		介護講座延べ参加者数(人)	実績値	56	31	30	
③ 日常生活用具給付等事業	特殊寝台(件)	計画値		17	16	16	高齢福祉課
		実績値		7	4	5	
	電磁調理器(件)	計画値		1	1	1	
		実績値		1	1	1	
	自動消火器(件)	計画値		1	1	1	
		実績値		0	0	1	
合計(件)	計画値		19	18	18		
	実績値		8	5	7		
④ 介護用品支給事業	支給者数(人)	計画値		4~7月約 350名、8~ 3月約100名	約100名	約100名	高齢福祉課
		実績値		229人 91人	73	70	
⑤ 寝具洗濯乾燥事業	合計(人)	計画値		15	14	13	高齢福祉課
		実績値		17	14	9	

事業	指標	区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (見込み)	担当
⑥配食サービス事業	利用者数合計(人)	計画値	393	421	483	高齢福祉課
		実績値	338	323	350	
⑦在宅老人ショートステイ事業	利用者数(人)	計画値	4	5	6	高齢福祉課
		実績値	2	1	2	
	利用日数(日)	計画値	28	35	42	
		実績値	29	10	14	
⑧ホームヘルパー派遣事業	実人員(人)	実績値	7	5	5	高齢福祉課
	延べ回数	実績値	287	190	165	
⑨在宅老人デイサービス事業	実人員(人)	計画値	8	8	8	高齢福祉課
		実績値	1	2		
	延べ回数	計画値	274	244	247	
		実績値	27	55	0	
⑩老人福祉車購入費補助金交付事業	手押し車(台)	計画値	51	46	48	高齢福祉課
		実績値	34	33	40	

(2)安心・安全な住環境の整備

事業	指標	区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (見込み)	担当
①老人住宅改善費補助事業	合計(件)	計画値	3	3	3	高齢福祉課
		実績値	6	6	5	

(3)施設福祉サービスの充実

事業	指標	区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (見込み)	担当
①老人保護措置費	入所者数(人)	計画値	13	14	15	高齢福祉課
		実績値	10	8	7	